



第16号
平成27年5月1日

鶴まちづくりだより

発行 鶴まちづくり協議会（鶴公民館内）

平成27年度 鶴まちづくり協議会総会が開催されました

平成27年4月5日（日）、山中松阪市長をはじめ、多くの来賓の方々のご臨席の下で、「鶴まちづくり協議会総会」が開催されました。

鶴まちづくり協議会は、「地域でできることは地域で」「安心・安全、助け合いの町、住みよい町」をめざし、「自助・共助」のボランティア精神で、平成26年度事業推進を住民の皆さんをはじめ、6部会・事務局・行政の皆さんの多大なご支援・ご協力により実施し、順調に推移しました。

昨年度は、鶴七夕祭り、「鶴防災の日（9月25日）」の訓練など大きな盛り上がりと成果がありました。特に、小舟江町、笠松町、五主町の避難訓練、岡田区の防火訓練を自主防災組織で実施して頂き、感謝しています。

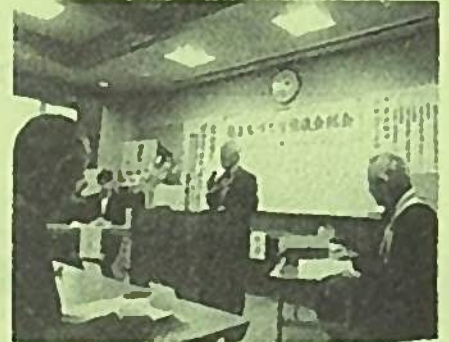
今年度は、鶴の将来のあるべき姿である「鶴地区地域計画」が策定にされ、この地域計画に基づく事業を実施することとしますが、特に、

- 全国各地で子どもに関わる凶悪犯罪の多発
 - 高齢者の引きこもり・孤独死等々高齢者対策
 - 小学校土曜日授業の実施とティアアップした事業（クリーン作戦を5月に実施します）
- などに取り組んでいきます。

また、1名の犠牲者を出さないための対策として、一時避難所として平成24年10月末、小学校屋上への非常階段とフェンスの設置をしていただきましたが、特に、五主町・岡田区から強い要望のある避難タワーの設置については、鶴自治会長会からすでに陳情されているようですが、鶴まちづくり協議会としても強く推し進めていきます。さらに、現在（株）NTN三雲製作所様が工場屋上に設置された社員用避難所の利用について、鶴まちづくり協議会独自で協定を結ばせて頂くことになっています。このような避難場所を今後も増やしていきたいと思っております。

鶴まちづくり協議会では、公民館2階サークル室で事務局体制の充実を図り、地域のみなさんがお気軽にお出かけいただき、ご意見・ご要望を聞く場所（鶴まちづくりサロン：仮称）を作りたいと思っていますので、お出かけいただきたいと思っています。鶴まちづくり協議会 会長
～山中市長の挨拶より～

松阪市合併から10年が経ち、今年はゴミについて統一されました。統一も大事だけれど、地域それぞれの良さも大事である。地域づくりで、それぞれの地域が輝いてほしいとお話がありました。私たちが住むこの鶴地区は、住民の皆様があって輝けるのだと思います。どんなことでも結構ですので、地域に関することでお気づきのことや皆様の想いをお話しいただけたら嬉しく思います。



平成27年度 役員紹介

会長 高瀬 良弘
 副会長 田中 繁雄・山村 敏雄
 書記 牧戸 善文・粉川 美代子
 会計 黒宮 康孝・市川 洋子
 事務局長 野田 正晴
 監事 田中 正明・山中 正孝

環境保全部会長 今井 敏雄
 青少年育成部会長 田中 正幸
 防災防犯部会長 萩原 伸
 健康福祉部会長 丹保 輝雄
 歴史文化部会長 伊藤 則秋

平成27年度鶴まちづくり協議会総会で選出されました。どうぞよろしくお願いいたします。

平成27年度 事業計画

鶴まちづくり協議会では、今年度は5部会がさまざまな事業を通して、地域づくりを進めていきます。たくさんのご参加とご協力をよろしくお願いいたします。

環境保全部会

- ・環境クリーン作戦（5月）
（ごみゼロ清掃活動、環境パトロールの実施）
- ・環境保全と美化
（花いっぱい運動）



青少年育成部会

- ・田植え、稲刈り（4月、9月）
- ・親子のふれあい（12月）
（凧作り、凧あげ大会の実施）
- ・子どもと大人の伝承文化（2月）
（餅つき大会の実施）



防災防犯部会

- ・鶴地区全体避難訓練（9月）
- ・各地区避難訓練（9月）
- ・高齢者の防災対策（10月）
（高齢者対象の防災講演会の実施）
- ・防犯パトロール（11月）



健康福祉部会

- ・スポーツフェスタの開催（6月）
（子どもからお年寄りまでの地域交流）
- ・健康の集い（10月）
（バターゴルフ大会）
- ・高齢者特別事業（11月）
（75歳以上高齢者のふれあいと交流）

歴史文化部会

- ・地域伝統文化の伝承
（虫送り7月12日・鶴七夕祭り8月7日）
- ・収穫祭（10月）
- ・歴史探訪と健康の集い（1月）
（各地の名所、旧跡めぐり）
- ・鶴地区マップ作成

